2026年11月12日

各　　位

会社名　　テルモ株式会社
代表者名　代表取締役社長CEO　鮫島 光
（コード：4543、東証プライム）
問合せ先　経営役員 CFO、CIO　萩本 仁
（TEL. 03－6742－8500）

2027年３月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年10月８日に公表した2027年３月期の通期連結業績予想について、以下のとおり修正いたします。

１．2027年３月期 通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上収益 （百万円）	調整後 営業利益 （百万円）	営業利益 （百万円）	親会社の所有者に 帰属する当期利益 （百万円）	基本的1株当たり 当期利益 （円）
前回発表予想（A）	1,229,500	274,500	160,000	120,000	81.35
今回修正予想（B）	1,219,500	271,500	119,000	87,500	59.31
増減額（B－A）	−10,000	−3,000	−41,000	−32,500	―
増減率	−0.8%	−1.1%	−25.6%	−27.1%	―
（参考）前期実績 （2026年３月期）	1,131,877	219,369	176,320	135,914	92.14

２．修正の理由

売上収益および調整後営業利益については、アオルティック事業における一部製品の自主回収および出荷停止、ならびにニューロ事業における一時的な供給制約の影響を反映し、通期の業績予想を下方修正いたします。このうち、アオルティック事業における一部製品の自主回収および出荷停止に伴う売上減少等による調整後営業利益への影響は、約30億円を見込んでおります。

営業利益については、上記の調整後営業利益への影響約30億円に加え、自主回収および出荷停止がアオルティック事業の将来の収益性に与える影響を踏まえ、同事業の資産価値に係るリスク等として約380億円を織り込み、合計で約410億円の影響を現時点で見込んでおります。これらを反映し、営業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益について、通期の業績予想を下方修正いたします。

なお、アオルティック事業に関連する資産価値への影響額については、現時点で確定したものではありません。今後、事業方針および事業計画の検討を進め、その内容を踏まえて資産価値を精査してまいります。

（注）テルモが開示する情報のうち、業績予想をはじめとする将来予測は、現時点で入手可能な限られた情報に基づき、テルモで判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのためさまざまな要因により、実際の業績等が変動する可能性があります。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。

以上